

# 日誌

日誌 06月23日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.5 良好																				
欠席・遅刻・早退の理由																					
1日のスケジュール	<table border="1"> <tr> <td>8:00</td><td></td></tr> <tr> <td>9:00</td><td>漢方の概念 梅雨に注意すべきこと 貧血について</td></tr> <tr> <td>10:00</td><td>調剤 服薬指導</td></tr> <tr> <td>11:00</td><td>一包化 調剤</td></tr> <tr> <td>12:00</td><td>休憩</td></tr> <tr> <td>13:00</td><td>薬歴記載 フィードバック</td></tr> <tr> <td>14:00</td><td>調剤 在宅訪問</td></tr> <tr> <td>15:00</td><td>一包化 一包化</td></tr> <tr> <td>16:00</td><td>日誌作成</td></tr> <tr> <td>17:00</td><td></td></tr> </table>	8:00		9:00	漢方の概念 梅雨に注意すべきこと 貧血について	10:00	調剤 服薬指導	11:00	一包化 調剤	12:00	休憩	13:00	薬歴記載 フィードバック	14:00	調剤 在宅訪問	15:00	一包化 一包化	16:00	日誌作成	17:00	
8:00																					
9:00	漢方の概念 梅雨に注意すべきこと 貧血について																				
10:00	調剤 服薬指導																				
11:00	一包化 調剤																				
12:00	休憩																				
13:00	薬歴記載 フィードバック																				
14:00	調剤 在宅訪問																				
15:00	一包化 一包化																				
16:00	日誌作成																				
17:00																					
場所	薬局(よもぎ薬局)、患者宅																				
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(1)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(0)名、免疫・アレルギー疾患(0)名、感染症(0)名、その他(1)名																				
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(1)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(0)名、免疫・アレルギー疾患(0)名、感染症(0)名、その他(1)名																				

# 日誌

日誌 06月23日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	<p>漢方の概念について学んだ。木火土金水と五味、五季、五臓の繋がり。貧血については鉄欠乏性貧血、巨赤芽球性貧血、再生不良性貧血の見分け方や検査値のMCH、MCV、MCHCがそれぞれ何を表していて、それぞれの値がどうなったらどの貧血なのかを学んだ。</p> <p>外用剤であるリンデロンの種類を調べた。服薬指導は1人の対して2件行った。一方は、アムロジピンとロスバスタチンというよく見るものであった。もう一方は、13個の薬が出されていた。来局したのが本人ではなかったのと来局された方がその患者さんの状況をあまり理解していない様子だったので、実際のところどうなのには不明だがポリファーマシーの可能性があるなと思った。来局されるのが本人じゃないとわからないことはたくさんあるなと思った。計数調剤や一包化を行った。計数調剤は監査してから行うように心がけているが、一包化は履歴があるので監査は行えていない。</p>
----------	---

# 日誌

日誌 06月23日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
		薬学臨床の基礎	
	1	【②臨床における心構え】 [全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照]	<input type="radio"/>
処方せんに基づく調剤	2	【②処方せんと疑義照会】 [B 処方監査・医療安全]	<input type="radio"/>
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】 [A 医薬品の調製]	<input type="radio"/>
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】 [C 服薬指導]	<input type="radio"/>
	5	【⑤医薬品の供給と管理】 [A 医薬品の調製]	
	6	【⑥安全管理】 [B 処方監査・医療安全]	
		薬物療法の実践	
	7	【①患者情報の把握】 [C 服薬指導]	<input type="radio"/>
	8	【②医薬品情報の収集と活用】 [E 3 (1) 参照] [C 服薬指導・D 薬物療法の実践]	<input type="radio"/>
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】 [D 薬物療法の実践]	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】 [D 薬物療法の実践]	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
		チーム医療への参画	
	1	【②地域におけるチーム医療】	
		地域の保健・医療・福祉への参画	
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	<input type="radio"/>
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
独自評価	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	

# 日誌

日誌 06月23日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	服薬指導で、次回ご本人が来局なされた際に行うコンプライアンスの確認方法でいいものが思い浮かばなかった。プランを立てる時にOP、EP、CPのどれに当てはまるのか意識して考える。
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	

# 日誌

日誌 06月24日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.1 良好																				
欠席・遅刻・早退の理由																					
1日のスケジュール	<table border="1"> <tr> <td>8:00</td><td></td></tr> <tr> <td>9:00</td><td>残調整</td></tr> <tr> <td>10:00</td><td>余製作り ポリフルについて</td></tr> <tr> <td>11:00</td><td></td></tr> <tr> <td>12:00</td><td>健康セミナー 休憩</td></tr> <tr> <td>13:00</td><td>オルミエント</td></tr> <tr> <td>14:00</td><td>OTC</td></tr> <tr> <td>15:00</td><td>骨 お話</td></tr> <tr> <td>16:00</td><td>日誌作成</td></tr> <tr> <td>17:00</td><td></td></tr> </table>	8:00		9:00	残調整	10:00	余製作り ポリフルについて	11:00		12:00	健康セミナー 休憩	13:00	オルミエント	14:00	OTC	15:00	骨 お話	16:00	日誌作成	17:00	
8:00																					
9:00	残調整																				
10:00	余製作り ポリフルについて																				
11:00																					
12:00	健康セミナー 休憩																				
13:00	オルミエント																				
14:00	OTC																				
15:00	骨 お話																				
16:00	日誌作成																				
17:00																					
場所	薬局(よもぎ薬局) 地域食堂																				
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(0)名、免疫・アレルギー疾患(0)名、感染症(0)名、その他(1)名																				
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(0)名、免疫・アレルギー疾患(0)名、感染症(0)名、その他(0)名																				

# 日誌

日誌 06月24日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	<p>残調整をした。在宅訪問の場合、残をなくすという方向でなく、余裕を持たせておくことを理解した。</p> <p>デキストロメトルファンとピーエイ、ロスバスタチンの余製をつくった。</p> <p>ポリフルの話を聞いて、代替薬がない薬があることを知った。</p> <p>オルミエントの適正使用の冊子を読んだ。治験の結果や日数経過に対してのリンパ種の増減などの様々な実験が行われていた。チェックリストのなぜ禁忌なのか記載されていてわかりやすいと思った。</p> <p>インチュニブの作用機序がわかった。</p>
----------	---

# 日誌

日誌 06月24日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
		薬学臨床の基礎	
	1	【②臨床における心構え】 [全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照]	<input type="radio"/>
処方せんに基づく調剤	2	【②処方せんと疑義照会】 [B 処方監査・医療安全]	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】 [A 医薬品の調製]	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】 [C 服薬指導]	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】 [A 医薬品の調製]	
	6	【⑥安全管理】 [B 処方監査・医療安全]	
	7	【①患者情報の把握】 [C 服薬指導]	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】 [E 3 (1) 参照] [C 服薬指導・D 薬物療法の実践]	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】 [D 薬物療法の実践]	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】 [D 薬物療法の実践]	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
チーム医療への参画		チーム医療への参画	
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
独自評価	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 06月24日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	次回残調整する際には残調整した上で医者に処方の変更点をどこまで伝えるのか 聞いておく。
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	

# 日誌

日誌 06月25日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.1 良好																				
欠席・遅刻・早退の理由																					
1日のスケジュール	<table border="1"> <tr> <td>8:00</td><td></td></tr> <tr> <td>9:00</td><td>湿布 心不全悪化の原因について 調剤 軟膏</td></tr> <tr> <td>10:00</td><td>服薬指導 薬歴記載 フィードバック</td></tr> <tr> <td>11:00</td><td>調剤</td></tr> <tr> <td>12:00</td><td>休憩</td></tr> <tr> <td>13:00</td><td>疑義照会</td></tr> <tr> <td>14:00</td><td>服薬指導 薬歴記載</td></tr> <tr> <td>15:00</td><td>在宅やホスピスについての会議 服薬指導 薬歴記載</td></tr> <tr> <td>16:00</td><td>日誌作成</td></tr> <tr> <td>17:00</td><td></td></tr> </table>	8:00		9:00	湿布 心不全悪化の原因について 調剤 軟膏	10:00	服薬指導 薬歴記載 フィードバック	11:00	調剤	12:00	休憩	13:00	疑義照会	14:00	服薬指導 薬歴記載	15:00	在宅やホスピスについての会議 服薬指導 薬歴記載	16:00	日誌作成	17:00	
8:00																					
9:00	湿布 心不全悪化の原因について 調剤 軟膏																				
10:00	服薬指導 薬歴記載 フィードバック																				
11:00	調剤																				
12:00	休憩																				
13:00	疑義照会																				
14:00	服薬指導 薬歴記載																				
15:00	在宅やホスピスについての会議 服薬指導 薬歴記載																				
16:00	日誌作成																				
17:00																					
場所	薬局(よもぎ薬局)																				
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(1)名、免疫・アレルギー疾患(0)名、感染症(0)名、その他(2)名																				
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(1)名、免疫・アレルギー疾患(0)名、感染症(0)名、その他(2)名																				

# 日誌

日誌 06月25日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	<p>一包化の患者さんの計数調剤とレスタミンの軟膏詰めをした。 1件目の服薬指導はテープと軟膏が処方されている患者さんで、とにかく難しかった。 2件目は認知症の患者さんでジアゼパムからリスペリドンに変更されており、先生と話したことや、普段の生活について聞き出そうとしたがうまくいかずなにもわからなかった。 3件目は機能性ディスペプシアの患者さんでアコファイドが新規の処方だったので、用法だけでなく食前に飲む理由などもう少し説明することがあったのだなと思った。 残調整の疑義を病院に電話した。変更の項目が多く、伝わるか不安だったが、意外とあっさり終わった。ちゃんと伝わっていたらいいな。 心不全と甲状腺が関わり合っていることを学んだ。甲状腺機能亢進すると脈が速くなり、心臓の収縮力が増大して、負担がかかる。甲状腺機能低下症も心不全を悪化させる恐れがある。 在宅や緩和に関わるならば色々なことを考えて他職種と連携しなくてはならないと感じた。また、伝え方や何を伝えて、何を伝えないのか難しいと感じた。</p>
----------	---

# 日誌

日誌 06月25日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
		薬学臨床の基礎	
	1	【②臨床における心構え】 [全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照]	<input type="radio"/>
処方せんに基づく調剤	2	【②処方せんと疑義照会】 [B 処方監査・医療安全]	<input type="radio"/>
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】 [A 医薬品の調製]	<input type="radio"/>
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】 [C 服薬指導]	<input type="radio"/>
	5	【⑤医薬品の供給と管理】 [A 医薬品の調製]	<input type="radio"/>
	6	【⑥安全管理】 [B 処方監査・医療安全]	<input type="radio"/>
		薬物療法の実践	
	7	【①患者情報の把握】 [C 服薬指導]	<input type="radio"/>
	8	【②医薬品情報の収集と活用】 [E 3 (1) 参照] [C 服薬指導・D 薬物療法の実践]	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】 [D 薬物療法の実践]	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】 [D 薬物療法の実践]	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
		チーム医療への参画	
	1	【②地域におけるチーム医療】	
		地域の保健・医療・福祉への参画	
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
独自評価	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	

# 日誌

日誌 06月25日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	服薬指導久しぶりにやつたら難しかった。 新規の薬の説明するのをいつもよりも情報を細かく、丁寧にやる。 認知症の方から話を聞き出す時に1回だけ聞くのではなく、同じことを聞き方を 変えて何回も聞くようにする。また、どう変えるかを考える。
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	

# 日誌

日誌 06月26日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.1 良好																				
欠席・遅刻・早退の理由																					
1日のスケジュール	<table border="1"> <tr> <td>8:00</td><td></td></tr> <tr> <td>9:00</td><td>うがい液 調剤</td></tr> <tr> <td>10:00</td><td>服薬指導 昨日の薬歴のフィードバック</td></tr> <tr> <td>11:00</td><td>薬歴記載</td></tr> <tr> <td>12:00</td><td>休憩</td></tr> <tr> <td>13:00</td><td>白癬 パーキンソン病</td></tr> <tr> <td>14:00</td><td>在宅</td></tr> <tr> <td>15:00</td><td>調剤</td></tr> <tr> <td>16:00</td><td>服薬指導 日誌作成</td></tr> <tr> <td>17:00</td><td></td></tr> </table>	8:00		9:00	うがい液 調剤	10:00	服薬指導 昨日の薬歴のフィードバック	11:00	薬歴記載	12:00	休憩	13:00	白癬 パーキンソン病	14:00	在宅	15:00	調剤	16:00	服薬指導 日誌作成	17:00	
8:00																					
9:00	うがい液 調剤																				
10:00	服薬指導 昨日の薬歴のフィードバック																				
11:00	薬歴記載																				
12:00	休憩																				
13:00	白癬 パーキンソン病																				
14:00	在宅																				
15:00	調剤																				
16:00	服薬指導 日誌作成																				
17:00																					
場所	薬局(よもぎ薬局)、患者宅																				
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(1)名、糖尿病(0)名、心疾患(1)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(0)名、免疫・アレルギー疾患(1)名、感染症(0)名、その他(1)名																				
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(0)名、免疫・アレルギー疾患(1)名、感染症(0)名、その他(0)名																				

# 日誌

日誌 06月26日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	抜歯後のうがい液の選び方について学んだ。イソジンのうがい液はなにに使うのだろうと思った。 腎機能評価を検査値ではなく、薬から推察できることを知った。薬歴を見る時にその辺も見てみようと思った。 機能性ディスペプシアの診断基準を学んだ。アコファイドは在宅の患者さんで出していたので名前と適応症は知ってはいたがそれ以外は知らないかった。 服薬指導は喘息の患者さんのおばあちゃんにした。新規で吸入薬が出ていたわけではないので吸入指導はしていないがちゃんとを使っているのかの確認をした。 2件目は服薬指導と言えるものではないが、筆談を使ったのは初めてだったので貴重な体験をしたなと思った。 筆談のやり方も色々あるのだなと思った。
----------	--

# 日誌

日誌 06月26日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
		薬学臨床の基礎	
	1	【②臨床における心構え】 [全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照]	
処方せんに基づく調剤	2	【②処方せんと疑義照会】 [B 処方監査・医療安全]	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】 [A 医薬品の調製]	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】 [C 服薬指導]	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】 [A 医薬品の調製]	
	6	【⑥安全管理】 [B 処方監査・医療安全]	
	7	【①患者情報の把握】 [C 服薬指導]	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】 [E 3 (1) 参照] [C 服薬指導・D 薬物療法の実践]	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】 [D 薬物療法の実践]	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】 [D 薬物療法の実践]	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
チーム医療への参画		チーム医療への参画	
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
独自評価	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 06月26日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	腎機能によって投与量が変わる代表的な薬剤を覚えておく。 アコファイドの評価をどうしたら良いか考える。
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	

# 日誌

日誌 06月27日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.2 良好																				
欠席・遅刻・早退の理由																					
1日のスケジュール	<table border="1"> <tr> <td>8:00</td><td></td></tr> <tr> <td>9:00</td><td>溶連菌 ADHD</td></tr> <tr> <td>10:00</td><td>服薬指導 調剤</td></tr> <tr> <td>11:00</td><td>服薬指導 薬歴記載 フィードバック</td></tr> <tr> <td>12:00</td><td>休憩</td></tr> <tr> <td>13:00</td><td>OTCを選ぶ</td></tr> <tr> <td>14:00</td><td>調剤 錠剤実験</td></tr> <tr> <td>15:00</td><td>患者さんのモニタリングの電話 情報共有</td></tr> <tr> <td>16:00</td><td></td></tr> <tr> <td>17:00</td><td></td></tr> </table>	8:00		9:00	溶連菌 ADHD	10:00	服薬指導 調剤	11:00	服薬指導 薬歴記載 フィードバック	12:00	休憩	13:00	OTCを選ぶ	14:00	調剤 錠剤実験	15:00	患者さんのモニタリングの電話 情報共有	16:00		17:00	
8:00																					
9:00	溶連菌 ADHD																				
10:00	服薬指導 調剤																				
11:00	服薬指導 薬歴記載 フィードバック																				
12:00	休憩																				
13:00	OTCを選ぶ																				
14:00	調剤 錠剤実験																				
15:00	患者さんのモニタリングの電話 情報共有																				
16:00																					
17:00																					
場所	薬局(よもぎ薬局)																				
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(0)名、免疫・アレルギー疾患(0)名、感染症(0)名、その他(2)名																				
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(0)名、免疫・アレルギー疾患(0)名、感染症(0)名、その他(1)名																				

# 日誌

日誌 06月27日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	溶連菌に対しての薬の使い方やいちご舌、激症型溶血性レンサ球菌の話。 抗生素とセフェム系で投与期間が変わることを学んだ。 ADHDのeラーニングの資料を見た。ADHDの診断基準や症状、薬物依存について学んだ。 今日の服薬指導は植木に手を突っ込んだら所々赤くなってしまった患者さんだった。 リンデロンVが処方されていて、なぜリンデロンVGでないのかを考えた。また、原因がわからなかった。 軟膏や目薬は1日何回、何日間使用したらいいのかを患者さんが理解できるように説明する。また、理解できているのかを確認することもやるべきことであるのを知った。 目薬のOTCを何を置けばいいのかを選んだ。謳い文句が被らないものと価格を見ながら選んでみた。 一包化に入れていいものと入れられないものでジェネリックによっても違ったりすることを知った。カリウム剤を使って違う製品のもの、乾燥剤を入れたものと分けて錠剤の吸湿性を対照実験している。 患者さんのモニタリングをするために電話をした。タムスロシンを寝る前に飲んでみて夜間頻尿が減ったとのことで薬ってすごいなと感じたのと、患者さんが言った通りに寝る前に飲んでくださったことに感動した。 認知症が進んだ方の娘さんの話や事情を共有されて自分や親がこうなる未来があるかもしれないと思った。 今のうちから親と話したり自分はどうしたいか考えるべきだなと思った。
----------	---

# 日誌

日誌 06月27日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
		薬学臨床の基礎	
	1	【②臨床における心構え】 [全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照]	<input type="radio"/>
処方せんに基づく調剤	2	【②処方せんと疑義照会】 [B 処方監査・医療安全]	<input type="radio"/>
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】 [A 医薬品の調製]	<input type="radio"/>
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】 [C 服薬指導]	<input type="radio"/>
	5	【⑤医薬品の供給と管理】 [A 医薬品の調製]	<input type="radio"/>
	6	【⑥安全管理】 [B 処方監査・医療安全]	<input type="radio"/>
		薬物療法の実践	
	7	【①患者情報の把握】 [C 服薬指導]	<input type="radio"/>
	8	【②医薬品情報の収集と活用】 [E 3 (1) 参照] [C 服薬指導・D 薬物療法の実践]	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】 [D 薬物療法の実践]	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】 [D 薬物療法の実践]	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
		チーム医療への参画	
	1	【②地域におけるチーム医療】	
		地域の保健・医療・福祉への参画	
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
独自評価	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 06月27日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	外用剤の時は細かく説明する。 患者さんに電話をする時はワンクッション入れてから本題に入ることを気をつける。 触った薬の作用機序と副作用の発現をつなげて考える。
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	

# 日誌

日誌 06月28日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	欠席 36.3 良好
欠席・遅刻・早退の理由	
1日のスケジュール	8:00
	9:00
	10:00
	11:00
	12:00
	13:00
	14:00
	15:00
	16:00
	17:00
場所	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(0)名、免疫・アレルギー疾患(0)名、感染症(0)名、その他(0)名
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(0)名、免疫・アレルギー疾患(0)名、感染症(0)名、その他(0)名

# 日誌

日誌 06月28日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

# 日誌

日誌 06月28日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
		薬学臨床の基礎	
	1	【②臨床における心構え】 [全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照]	
処方せんに基づく調剤		処方せんに基づく調剤	
	2	【②処方せんと疑義照会】 [B 処方監査・医療安全]	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】 [A 医薬品の調製]	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】 [C 服薬指導]	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】 [A 医薬品の調製]	
	6	【⑥安全管理】 [B 処方監査・医療安全]	
		薬物療法の実践	
	7	【①患者情報の把握】 [C 服薬指導]	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】 [E 3 (1) 参照] [C 服薬指導・D 薬物療法の実践]	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】 [D 薬物療法の実践]	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】 [D 薬物療法の実践]	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
		チーム医療への参画	
	1	【②地域におけるチーム医療】	
		地域の保健・医療・福祉への参画	
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
独自評価		【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	選択
	4	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 06月28日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	

# 日誌

日誌 06月29日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	欠席 36.2 良好
欠席・遅刻・早退の理由	
1日のスケジュール	8:00
	9:00
	10:00
	11:00
	12:00
	13:00
	14:00
	15:00
	16:00
	17:00
場所	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(0)名、免疫・アレルギー疾患(0)名、感染症(0)名、その他(0)名
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(0)名、免疫・アレルギー疾患(0)名、感染症(0)名、その他(0)名

# 日誌

日誌 06月29日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

# 日誌

日誌 06月29日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
		薬学臨床の基礎	
	1	【②臨床における心構え】 [全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照]	
処方せんに基づく調剤	2	【②処方せんと疑義照会】 [B 処方監査・医療安全]	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】 [A 医薬品の調製]	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】 [C 服薬指導]	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】 [A 医薬品の調製]	
	6	【⑥安全管理】 [B 処方監査・医療安全]	
	7	【①患者情報の把握】 [C 服薬指導]	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】 [E 3 (1) 参照] [C 服薬指導・D 薬物療法の実践]	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】 [D 薬物療法の実践]	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】 [D 薬物療法の実践]	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
チーム医療への参画		チーム医療への参画	
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
独自評価	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 06月29日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	